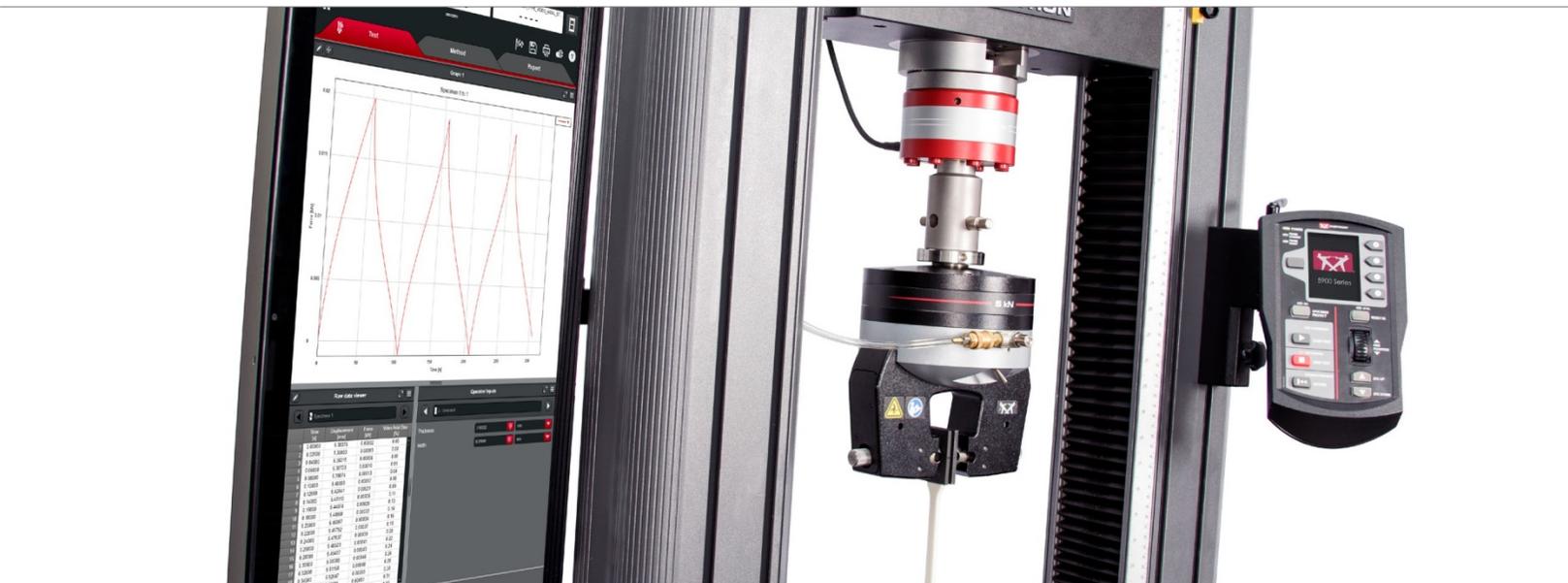


BLUEHILL® UNIVERSAL

テストプロファイラ機能



材料試験が製品開発のサイクルに影響を与えていませんか？

製品設計プロセスの中で最も時間を有するのは、設計、シミュレーション、および試作試験の反復的な繰り返し作業です。インストロンは長年にわたり、製品の性能、機能、および信頼性の試験を支えるために、ベンチャー企業からフォーチュン500社まで、最も革新的な企業と協力してきました。インストロンの自動処理化・高精度化を実現した試験システムの開発経験により、シンプルさを維持しつつも最新鋭の機能を搭載したBluehill Universalソフトウェアを発売し、製品設計のプロセスの循環を短縮化することが可能になりました。

Bluehill Universalのテストプロファイラ機能は、一連の試験段階を自動化する際に、これまでになく柔軟性を発揮します。

テストプロファイラは、試験段階の事前設定を簡単に行えます。

- 一般的な発泡材やばねの試験のような品質テスト、および保証荷重テストを行うための繰り返しサイクル
- バイオメディカル製品や消費材の実使用を想定した段階的な荷重負荷
- 内部センサと外部センサならびにデジタル状態を監視し試験方法の論理的に構築できます。
- 試験片の温度連動制御による試験
- 航空宇宙産業における高度な材料アプリケーション

迅速な試作試験をサポートし、製品をより速く市場へと送り出すことが可能です。

設計検証の高速化、精密化のための3つの重要な要求事項

1 迅速な試作試験または「What-Ifシナリオ」分析を実行する

2 製品・部品試験の対象となる製品・部品の実使用を想定する荷重負荷パターンを容易に再現します。

3 センサーと制御を統合することにより、試験の流れを自動化します。

設計検証の高速化、精密化のための3つの重要な要求事項

1

迅速な「What-Ifシナリオ」分析を行う

適切な試験が分かるまで、様々な荷重や異なる荷重負荷パターンで繰り返し試験を行います。

ユーザ定義の試験パラメータ



画面から試験パラメータを入力できまた素早く容易に変更できます。進化したExpression Builderは、テストプロファイラにも使用できます。

試験シーケンス制御による新しいUIフレームワーク



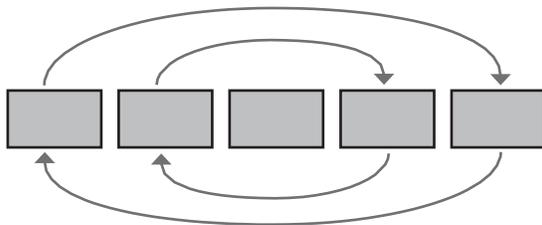
ステップコントロール(挿入、切り取り、コピー、貼り付け、削除)は、ステップ内に配置され、従来のメニューまたはツールバーのメソッドの作成と比較して、ステップを作成する時間を低減します。

2

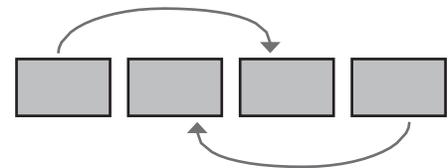
使用環境を再現するための荷重パターンの作成

製品または構成要素の機能的使用を模倣する荷重負荷パターンを再現することは、性能仕様を確立するための最良の方法です。ひとたび確立されると、同じ試験パターンを使用して、製品開発の異なる段階で試作品を評価することができます。

複数のループ



論理条件に基づくステップ遷移

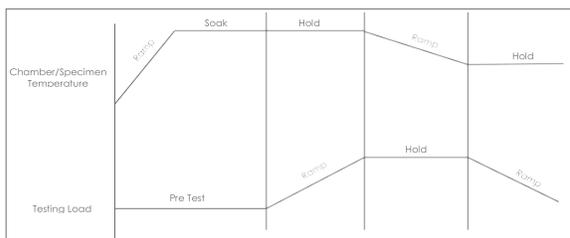


3

統合化と自動化

製品または部品の機能試験は、標準の試験機よりも多くの機能必要とする可能性があり、それは、他のセンサおよび駆動装置を含む試験セットアップを必要とする可能性があります。テストプロファイラは、試験機本体を外部系象にตอบสนองせ、試験を調整するために特定の動作を開始するために使用できます。

温度サイクル



データ収集制御



必要なとき、必要なだけデータを取得します。分析したい量に応じて、ステップごとのデータ収集を設定できます。

www.instron.com



ワールドワイド本社
825 University Ave, Norwood, MA 02062-2643 USA
電話: +1 800 564 8378 または +1 781 575 5000

ヨーロッパ本社
Coronation Road, High Wycombe,
Bucks HP12 3SY, UK
電話: +44 1494 464646

インストロンジャパンカンパニーリミテッド
〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平1-8-9
電話: 044-853-8520 (内) FAX: 044-861-0411
メール: shikenki@instron.com